

STEP 8

フィッシング詐欺サイトへの対処をする

1 フィッシング詐欺サイト

銀行やクレジットカード会社、オンラインショップなどを装い、「パスワードの期限切れのためパスワードを変更してください」というような内容のメールを送付し、メール本文に記載した偽のホームページでクレジットカード番号や暗証番号を入力させ、その情報を搾取するという手口が横行しています。このようなホームページを「フィッシング詐欺サイト」といいます。フィッシング詐欺サイトでは、メールの差出人の情報を偽装したり、接続するホームページを銀行やクレジットカード会社とそっくりに作成したりと巧妙な手段が用いられます。Internet Explorerでは、次のようなチェックを行い、アクセスするホームページがフィッシング詐欺サイトの疑いがある場合には、アドレスバーやホームページ表示領域に通知します。

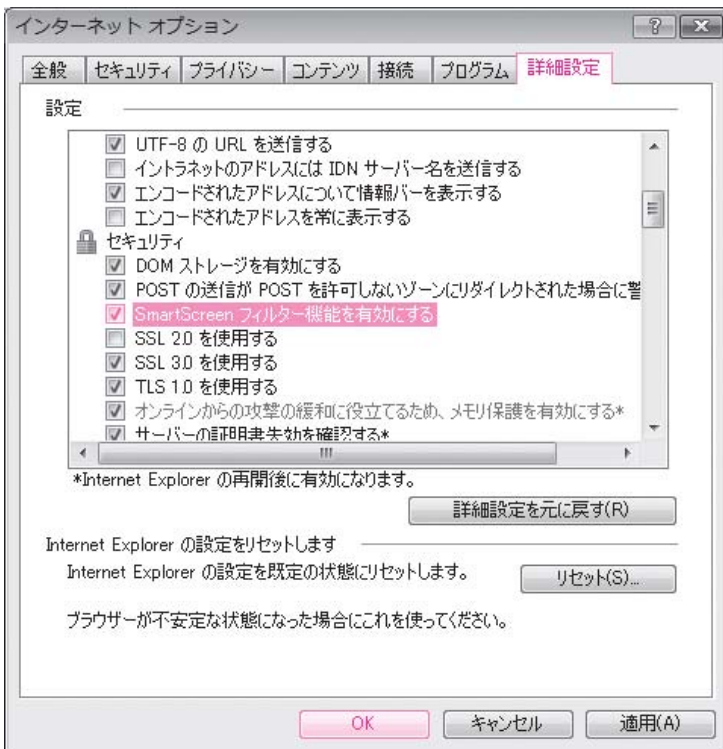
- フィッシング詐欺サイトの本物として報告されたホームページの一覧と比較する
- アクセスするホームページに、フィッシング詐欺サイトに共通の特徴がないかチェックする
- マイクロソフト社に報告された頻繁に更新されるフィッシング詐欺サイトの一覧にないかチェックする

2 フィッシング詐欺検出の設定

アクセスするホームページが、フィッシング詐欺サイトかどうかを自動的に検出するように設定しましょう。



- ① ツール(O) をクリックします。
- ② 《インターネットオプション》をクリックします。



《インターネットオプション》ダイアログボックスが表示されます。

③《詳細設定》タブを選択します。

④一覧から《SmartScreen機能を有効にする》をにします。

※表示されていない場合は、画面を下にスクロールします。

⑤《OK》をクリックします。

1

2

3

4

5

付録1

付録2

付録3

索引

Internet Explorer 8 の新機能

SmartScreenフィルター

「SmartScreenフィルター」を使うと、フィッシング詐欺サイトを検出したり、マルウェアがインストールされたりすることを防ぐことができます。

Internet Explorer 8をはじめて起動すると、表示される次の画面で《高速設定を選択する》を①にすると、SmartScreenフィルターが有効に設定されます。

Windows Internet Explorer 8 のセットアップ

設定の選択

開始する前に、いずれかを選択してください。

- **高速設定を選択する(U)**
 - 検索プロバイダー: Bing
 - 検索の更新: プロバイダーの更新のダウンロード
 - アクセラレータ: ブログ (Windows Live スペース)、Live Search の地図、電子メール (Windows Live Hotmail)、Live Search で翻訳
 - SmartScreen フィルター機能: 有効
 - 互換表示: 更新の使用
- **カスタム設定を選択する(C)**
 - 各設定を個別に見直し、変更します。

Internet Explorer のプライバシーに関する声明を
読む

※この画面で《キャンセル》を①にした場合は、**セーフティ(S)** → 《SmartScreenフィルター機能》 → 《SmartScreenフィルター機能を有効にする》で設定します。